

# みやはら耳鼻科通信

発行/ 医療法人 南輝 〒702-8034 岡山市南区福浜西町6番17号 ☎086-237-4133

木曜日は午前診療  
診療時間 8:00～12:30

LINEでお得なクーポン  
配信！登録はコチラ⇒



## 耳・鼻・のど（首）の病気、気を付けよう

なんとなく気になるけど、様子を見ている。そんな症状はないでしょうか？耳・鼻・のど（首）がらみでは「それはよくないですよ」という病気が結構あります。

今回はその中から皆さんにぜひ知っておいていただきたい症状や病気についてご案内！

まずは「首のぐり」です。  
ここで問題になるのが、「悪いものかどうか」「緊急を要するものかどうか」です。



「悪いもの」が心配な「ぐり」としては「痛くない」場合です。

これは良性的できものだけでなく、「ガンのリンパ節転移」やほっておくとガンになる「良性腫瘍」というのがあったりします。痛くなくいがために、なんとなく受診を先延ばしにしてしまいますので、注意が必要です。



みやはら耳鼻科 公式チャンネル

耳鼻咽喉科専門医が  
日常に役立つ情報を配信中！



そして「緊急を要するぐり」です。これは「呼吸困難」から「窒息死」を起こす場合があります、非常に恐ろしい状態です。多くの場合、痛かったり、押さえると痛かったりします。

頸部膿瘍（けいぶのうよう）という状態で首に膿（うみ）がたまる病気です。首が腫れるのと同じようにのどの内側も腫れてしまう場合が呼吸困難や窒息死につながります。

ただし、この「ぐり」については必ずその前に「のどが痛い」とか「声がかすれてきた」といったのどの症状が起こりますので、その段階で耳鼻科を受診すれば問題はありません。

気を付けていただきたいのが、「のどが痛い」とカゼと思って市販の風邪薬や痛み止めを



のむ方です。もしばい菌が悪さしていれば、かぜ薬も「解熱鎮痛剤」の成分が入っており、のめばのどの痛みはごまかされます。

そうすると、のどでばい菌がどんどん激しく広がっていったときに「痛み止めをのんでもよくならなくなったので受診しました」ということになったりします。この状況ですと、ばい菌を殺すのに抗生物質（ばい菌殺し）の点滴が必要で病院に入院になったり、ひどい時には首も晴れていて「緊急手術」となることもあります。

首は息の通り道でここがつまると死んでしまいます。首のぐりが気になれば早めに耳鼻科を受診することをお勧めします。

# 睡眠時無呼吸症候群

この病気は要注意！

当院の検査や治療のメリット

心臓や脳などの重い病気  
注意力低下で交通事故を  
起こしやすいです。

自宅で検査や治療が可能です。  
病院へ通院する必要はありません。  
治療開始後すぐに病気の改善が可能！

詳しくは  
コチラ



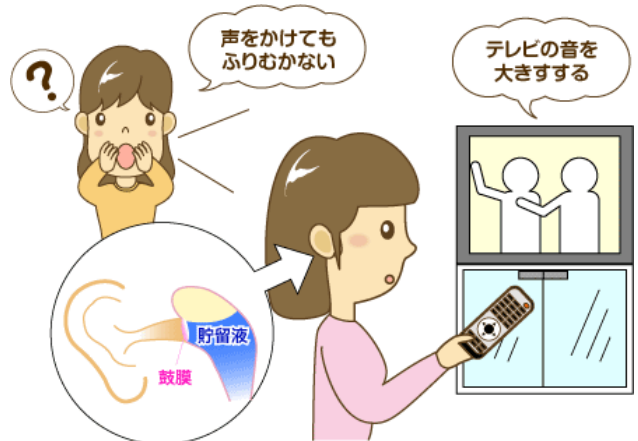
つづいては「**中耳炎**」についてです。

「耳が痛い！」の、急性中耳炎が有名です。

ただしこわい中耳炎は実は痛くないのです。では痛くないこわい中耳炎とは？

これは「**滲出性（しんしゅつせい）中耳炎**」です。小さいお子さんがなりやすい病気です。主な症状は難聴ですが、小さいお子さんは痛くなければ気にしません。「テレビの音大きい」「何回も聞き返す」「声をかけても反応が鈍い」などお家の方が気になったら早めに耳鼻科を受診してみましょう。

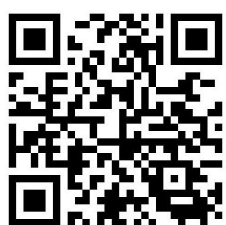
この滲出性中耳炎の困った点は、小さいお子さんにおいては成長期に難聴が続くこと、痛くないので気づかずに放置する形になると、よりやっかいな「**癒着性中耳炎**」になったりすることです。



滲出性中耳炎は耳の奥にあって音を受け止める鼓膜（こまく）という膜の奥の空間（中耳腔：ちゅうじくう）に体液がたまるのが原因です。

治療としては鼓膜を数mm切開して耳の中にたまった液体を吸い取ります。これでよくならなければ鼓膜に土管のようなチューブを置いて体液が中耳腔にたまらないようにします。この状態になりますと、一年はチューブを鼓膜に置いたままにします。

▼詳しくはコチラ▼



**注射をしない！**

**41種類のアレルギーが  
30分でわかります！**

- ・ 指先からの少量の血液(1~2滴) で検査ができます！
- ・ 1歳のお子様でも簡単に検査可能です！

保険  
適用



ではこの中耳炎は大人には起こらないのか？そんなことはありません。カゼをひいた後などに起こることがあります。大人がこの中耳炎になり治りにくいようであればお子さんのように鼓膜にチューブを置くことがあります。ただし大人の場合はチューブを外すと再発し、ずっとチューブを置かないといけない場合もあります。

また、何より怖いのが、大人がこの中耳炎になっている場合、**上咽頭ガン**という鼻の奥、のどの一番上にガンができてい

ることがあるのです。このガンは脳の下（頭蓋底）のすぐそばにできるため手術が難しく放射線治療と抗がん剤を組み合わせ



治療することになります。このガンは治った目安の「5年相対生存率」は66%（2017年 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会）と絶対に治るものではありません。「耳に水が入った感じが取れない」「すごくではないが、耳が聞こえにくい気がする」と言うお悩みをお持ちの方は早めに耳鼻科の受診をお勧めします。

このように、「すごい困るわけではない」症状でも「大きな」病気が潜んでいることがあります。耳鼻科に限らず、気になることがあれば早めに医療機関を受診してお悩みを解決しましょう！

## 耳そうじなんでもサイト

耳そうじが大好きな方、  
耳そうじのトラブルで  
お悩みの方、必見！  
耳そうじの全てをご紹介します！

